

要請番号 (NJ30924A34)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブラジル	G254 文化		日系	新規	1年	・ 2024/3 ・ 2025/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

汎アマゾンア日伯協会

2) 配属機関名 (日本語)

汎アマゾンア日伯協会
日系社会

3) 任地 (パラ州ベレン市) JICA事務所の所在地 (サンパウロ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で 約 3.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

汎アマゾンア日伯協会はブラジル北部および北東部間の日系社会(パラ州、アマパ州、マラニョン州、ピアウイ州)をまとめる中央組織として1958年にパラ州のベレン市で設立された。年間を通して、料理教室、太鼓、琴、剣道などの講座や新年会、七夕祭り、日本週間などのイベントを開催し、日本文化の普及・発信を積極的に行っている。会員数は340名。年間事業予算約35万米ドル。現在料理職種のシニア海外協力隊が活動中 (2024年8月まで)。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ブラジルでは日系団体主催のイベント時には太鼓のパフォーマンスが行われることが多い。パラ州ベレン市には2つの太鼓グループが存在しており、その一つが同協会に所属する「鼓どん」(こどん)というグループである。現在生徒数は約20名で、その指導は「鼓どん」出身の現地大学生6名が行っており、月に一度開催されるイベントや祭りの際にパフォーマンスすることを目的として活動している。しかしながら、指導者が学生のため、十分な練習時間が確保できないこと、また技術レベルの向上が課題となっている。これらの課題を解決し、日系社会の太鼓文化の更なる発展、普及を目指すことを目的に、太鼓を指導できる隊員要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 協会の太鼓コースに通う生徒に対し太鼓の指導を行う。
- 市内及び近隣の都市で開催されるイベントに参加し、パフォーマンスを行う。
- 市内の学校や近隣の都市において巡回指導を行う(3~4都市を想定)
- 新しい太鼓のパフォーマンスを導入する。

勤務時間: 月~金 8:00~17:30 土 14:00~17:00 週末にイベントが開催される場合は参加。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

和太鼓チームの演習場、桶胴太鼓9個、長胴太鼓3個、その他各巡回先チームが所有する和太鼓

4) 配属先同僚及び活動対象者

事務局長:1名(女性、日系2世)、日本語可
事務スタッフ:3名(非日系男性3名)
指導対象者:約30名(小学生-大学生)、一般(日系人、非日系人)、現地小・中学校の生徒

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
ポルトガル語	ポルトガル語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ） [学歴]：（ ） 備考：
[性別]：（ ） 備考： [経験]：（実務経験）3年以上 備考：太鼓の知識が必要
なため

[参考情報]：
・和太鼓イベントでの演奏経験

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（20-35℃位） [電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可 通話可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】

配属先同僚が日本語を話せるため、活動は日本語で実施できます。